ZENTSUJI

「天空の鐘」出釋迦寺　奥の院捨身ヶ嶽禅定

偉人が生まれた場所。癒しの空間。おもてなしの里。

みちくさ遍路

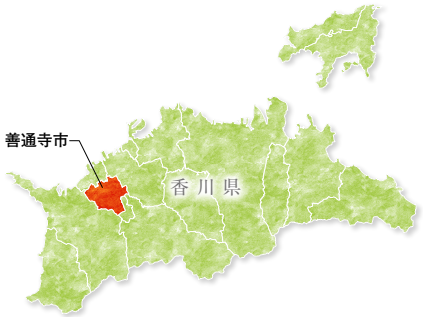
善通寺市88ヶ所めぐり

偉人が生まれた場所。癒しの空間。おもてなしの里。

みちくさ遍路

善通寺市88ヶ所めぐり

ゆうゆうロード



善通寺市の概略

善通寺市は、香川県の北西部に位置する面積39.93㎢、人口31,520人（令和２年12月１日現在）の市です。南に大麻山、西に五岳山がそびえ、東と北に讃岐平野が広がっています。気候は瀬戸内海気候に属しており、温暖寡雨で平地での積雪はめったに見られません。

市街地は市のほぼ中央部を総本山善通寺からの拡がりをもって形成されており、中心部には公共機関などが多く立地する独特な構成をしています。

市の歴史は古く、古墳時代には有岡古墳群をはじめとする多数の古墳が築かれました。中世には弘法大師空海の御誕生地として信仰のまちとなり、総本山善通寺の門前町として栄え、明治時代に入ると、旧陸軍第11師団が置かれ、軍隊のまちとして市街地の整備が進みました。戦後は、師団施設跡地に公共機関などが立地され、教育、文化都市として発展してきました。

こうした歴史の痕跡は今もまちのあちこちに残されており、善通寺市の貴重な財産になっています。

偉人が生まれた場所。癒しの空間。おもてなしの里。

みちくさ遍路

善通寺市88ヶ所めぐり

偉人が生まれた場所。
癒しの空間。
おもてなしの里。

香川県の北西部に位置する面積 39.93 ㎢の小さなまち。
瀬戸内海気候のため、暖かく資源に恵まれ、災害も少ない。
そのため古くから豪族がこの地を選び繁栄した。
その後も門前町として、軍都として、人々はこの場所を選んだ。
そして、四国八十八箇所霊場を求め聖地巡礼に訪れる。
地域の人たちは偉人「弘法大師空海」の教えを胸に「御接待」といわれる
おもてなしの心で旅人を迎え、その精神は今も受け継がれている。
魅力あふれる善通寺市、この地でしか味わえない贅沢な時間を。